

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市柳河市民センター運営審議会
- 2 開催日時 平成29年6月22日（木） 午前10時から11時30分
- 3 開催場所 水戸市柳河市民センター 集会室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委 員 小田野 秋穂 江幡 弘 川崎 久子 小林 由美
飛田 身江子 岩上 賀子
 - (2) 執行機関 水越 健一 住谷 さおり
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 平成28年度市民センター利用状況について（公開）
 - (2) 平成29年度市民センター運営方針及び重点目標について（公開）
 - (3) 平成29年度市民センター事業計画（案）について（公開）
 - (4) その他
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る） 0人
- 8 会議の資料の名称 平成29年度第1回水戸市柳河市民センター運営審議会

9 発言の内容

執行機関 おまたせいたしました。定刻になりましたので、ただ今から「平成 29 年度第 1 回柳河市民センター運営審議会」を始めます。

会 長 それでは、市民センター条例の規定により、議長をつとめさせていただきます。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

本日、御審議をいただく案件は「その他」を含め 4 件でございます。まず、議題 1 の平成 28 年度市民センター利用状況について、事務局より説明をお願いします。

執行機関 まず、(1) の団体利用状況でございますが、市民センターとしての主催事業であります各教室やクラブ活動を市民センター関係に、住民の会などを始めとした地区内の社会教育関係団体、市関係、県関係及びサークル活動などの一般団体と、5 つの区分に分けて集計をしております。

右下にあります合計の欄を御覧いただきますと、利用回数は 1,190 回となっております。27 年度と比較しますと、50 件増となっております。

また、利用人数につきましては、14,974 人で、27 年度と比較しますと、184 人の増となっております。要因といたしましては、ダンス関連の新たな利用登録が増えたことなどが考えられます。

なお、この利用状況の集計には、市民センター外で開催しました、ふれあいまつりや市民運動会を始め、市民センター主催となるゴルフクラブやグラウンドゴルフクラブ等の活動は含まれておりません。

続きまして、(2) の部屋別使用状況でございます。

ただ今の平成 28 年度の団体利用状況の中の利用回数を部屋別に集計したものです。先程御説明しました要因等により、若干増となっております。特にホールの利活用が多くなっております。

会 長 ただ今の説明について、何か御質問等はございませんか。

会 長 特に無いようでしたら、次の議題にすすめます。平成 29 年度市民センター運営方針及び重点目標について、事務局より説明をお願いします。

執行機関 初めに、運営方針でございますが、近年、本市に限らず、人口減少社会や超高齢社会が到来し、価値観の多様化等々、市民を取り巻く状況は大きく変化しております。

このような状況にあっても、市民の安全な暮らし等を形成していくためには、今後ますます、地域コミュニティ活動と生涯学習の推進が必要となると考えております。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動、生涯学習活動、及び地域

防災活動の拠点として位置づけ、それらの活動の継続や発展に向けた支援に努めるとともに、その充実や成果を生かす環境づくりに努めてまいります。

続きまして、重点目標でございます。運営方針に基づきまして、地域コミュニティ活動の支援と、生涯学習活動の推進の二つの大きな柱を掲げております。

まず、地域コミュニティ活動の支援につきましては、地域自らが地域の将来像や課題を共有し、平成 26 年度に作成をしましたコミュニティプランを指針とし、その実現に向けた支援を進めてまいります。

次に、地域コミュニティ推進体制の充実・連携強化についてでございます。

一つ目に、町内会・自治会への加入率低下は、町内会・自治会のみ課題ではなく、市全体の課題と捉え、市や地区会等が連携し、積極的な加入促進に努めてまいります。

二つ目は、住民一人ひとりの参加促進により、新たな人材の発掘とともに、研修会の実施等により、地域を支えるリーダーづくりの推進をしてまいりたいと考えております。

三つ目が、町内会・自治会への加入促進にもつながるよう、地域コミュニティに関する制度や、活動状況を広く知らせるための情報発信の強化に努めてまいりたいと考えております。

次に、市民センターの機能充実でございますが、様々な活動環境の充実に向け、経年劣化した設備の修繕、改修等に努めてまいりたいと考えております。

最後に、地域防災活動との連携につきましては、災害発生時の初動対応は、地域における防災組織が重要な役割を担うものでありますことから、それらとの連携を図るよう、努めてまいります。

また、本年、11 月には柳河地区の防災訓練が予定されておりますので、柳河自治住民の会や本市、防災・危機管理課など関係機関と連携し、充実した訓練となるよう準備してまいります。

続きまして、大きな柱の二つ目となります生涯学習活動の推進でございます。まず、学習機会の充実につきましては、生涯学習活動の拠点である市民センターにおいて、市民のライフスタイルに応じた「個人の要望」する学習による生きがいづくりと、家庭教育や青少年の健全育成、少子高齢化への対応など、「社会の要請」に応じた学習機会の提供に努めていきたいと考えております。

次に、学習の成果を活かす環境づくりににつきましては、生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援し、地域内の人材の発掘や育成を行うとともに、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながるような、環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

そのために、地域の歴史的な資産や史跡等の、地域資源の有効利用に努めてまいりたいと考えております。

また、地域活動と連携して、学習の成果を発表できる場の創出に努めること。さらに、学習活動の成果をボランティア活動や地域活動に活かすために、

活動につながるような人材の育成に努めてまいりたいと考えております。

最後に、学校、家庭、地域の連携の強化につきましては、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上のため、市民センターがその拠点となるよう努めてまいります。それらを複合し、次世代を担う子どもたちの生きる力を育むとともに、地域全体で支える家庭教育の仕組みづくりに繋がればと考えております。

会 長 ただ今の説明について、御質問、御意見等ありましたらお願いします。

会 長 御意見等はありませんか。では、議題3の平成29年度市民センター事業計画案について、事務局より説明をお願いします。

執行機関 まず、市民センター運営審議会につきましては、本日と2月に第2回運営審議会の2回を計画しております。御承知おきください。

次に、市民センターの生涯学習関連事業でございますが、大きく6事業を計画しています。

まず、高齢者教育振興事業につきましては、地区内の高齢者を対象とし、柳河地区高齢者クラブ連合会との連携により、高齢者学級を計画しています。すでに6月に開講しまして、講話「蘇る水戸城」や交通安全教室及び移動学習等の5回の講座を予定しております。

女性教育振興事業につきましては、柳河地区女性会と連携しまして、女性教養講座を計画しております。やはり、すでに6月に開講しまして、移動学習や片付け術及びそば打ち体験等、5回の講座を予定しております。

家庭教育振興事業につきましては、家庭教育学級として、子どもと保護者のふれあいの機会を設けるための事業として実施しております。柳河小学校と協働し、4年生の保護者と児童を対象として、誕生学プログラムを6月に実施いたしました。

同事業の中では、児童が1歳児を抱っこするなど触れ合うとともに、命について、親子で学ぶことができました。

子ども向け事業につきましては、小学生を対象とし、夏休みを利用した、書道、読書感想文及び絵画教室の3教室を計画しております。

生涯学習推進事業につきましては、成人講座として、郷土史講座、しめ飾りづくり及びふれあいまつりにおいての作品発表等を計画しております。

定期講座につきましては、5月に合同開講式を実施し、4つの教室と14のクラブが活動することとなっております。

次に、地域コミュニティ関連事業ですが、柳河自治住民の会の各専門部会の総務部、広報部、スポレク部、生活環境部、福祉厚生部、生涯学習部及び防災部の7部会が中心となりまして、表にありますとおり、広報紙の発行、スポーツ大会の開催、地域環境の整備及びふれあいまつり等の実施・開催を計画しております。

また、柳河地区高齢者クラブ連合会が中心となりまして、柳河小学校や子ども会育成会及びPTAとの連携を図り、スポーツや昔遊び等を通じての高齢者と子どものふれあい事業を計画しております。

最後に、柳河地区女性会が中心となり開催している子育て広場でございますが、女性会の見守りボランティアが、子育て中の親子が集い、交流できる場の提供を目的といたしまして、毎月1回の実施を計画しております。今月13日には、「親子ヨガ」を実施し、親子でふれあいながらヨガを体験していただきました。

会 長 ただ今の説明について、御質問または御意見等ございましたらお願いいたします。

委 員 8月の郷土史講座についてですが、今までは講話と移動学習がありました。今年度はどのように実施されるのですか。また、8月はとても暑いので移動学習は大変ではないですか。

執行機関 昨年度まで依頼していた講師の先生が体調を崩され、今年度はできないということで、他の先生に依頼しております。今年度は講話のみの実施になります。

会 長 他に御意見等ございませんか。

委 員 高齢者学級についてですが、第5回目の日にちが11月17日に決定いたしましたので御報告いたします。

それから、地域コミュニティ関連の中の高齢者と子どものふれあい事業ですが、10年前に始まった事業です。10年たった今では我々も高齢化がすすみ、非常に大変だということで、今後は各地区内の活動を重点的に実施していきたいと思っています。今年度につきましては、7月7日の柳河小学校との「七夕まつり」を計画しておりますが、運動会、かるた大会、市民センターの花壇の環境整備の応援につきましてはお休みをいただき、運営の支援につきましては住民の会の方でお願いしたいと思います。新しい人達が活動になじめるように組織づくりをしていきたいと思っています。

会 長 わかりました。
他にございませんか。

委 員 日頃から市民センターの事業につきましては、柳河小学校と協議していただき感謝しております。

家庭教育学級につきましては、昨年度まではこちらで親子料理教室を実施していましたが、今年度は学年委員さんが行っている親子学習会とこちらの家庭教

育学級を一緒にできないかということで、小学4年生を対象に「誕生プログラム」として実施させていただきました。NPO法人水戸こどもの劇場から、講師2名と母子を招きました。お母さまからお腹の中で動いた様子や、誕生の喜び、家族とのふれあいについて話していただいた後、実際に抱っこしてみて、「重い」「やわらかい」という体験をいたしました。子どもの中には、はじめて抱っこした子もいまして、緊張しながら大事に抱っこしている様子が見られました。その後、「誕生学」の話をしていただき、たくさんの人に愛されながら、支えられながら今の自分があると実感ができ、非常に良い親子学習ができたと思います。来年度も継続して実施していきたいと考えております。

子ども向けの事業につきましては、毎年夏休み子ども教室として、書道、絵画、読書感想文と夏休みの宿題と関連しているのでありがたいと思っております。柳河小学校の児童だけではなく、三の丸や五軒からも参加している様子を見させていただき、子ども達の作品作りの参考になりありがたいと思っております。

地域コミュニティ関連につきましては、7月7日の「七夕まつり」を高齢者の方々と計画しております。子どもたちにとっても、最近では家庭で七夕を飾ることが少なくなっているため、日本行事をみんなと一緒に体験できるということはとても良いことだと思いますし、高齢者の方々が素敵な飾りを作って下さるのでとても楽しい行事になっております。

会 長 その他御意見等ございませんか。

会 長 町内会・自治会への加入促進についてですが、なかなか厳しい状況です。どこの地区会でも問題になっており、毎年加入率が低下しています。魅力ある活動が大事であると思います。意味のある回覧方法を考えなくてはなりません。市民センターの機能充実についてですが、市民センターの建て替えとともに狭い駐車場の整備についても要望を出したいと思っております。市のほうに意思表示していきます。

会 長 何かその他でございましたらお願いいたします。

委 員 先程、利用状況を報告されましたが、柳河地区内外の比率はどうなのでしょう。柳河は、「どこからでも行きやすい」「駐車場が広い」と言って、他の地区の方が占領して、地区の人が利用できないと困ります。

執行機関 登録時は代表の方だけですので、地区外の方がどれだけ利用されているのかは把握していませんが、実際にひたちなか市や柳河地区以外の方の利用が増えてきている感じはしております。

会 長 他にございませんか。

なければ閉会してよろしいですか。

皆様には、慎重なる御審議，御意見等をいただきまして，ありがとうございました。

執行機関

会長ありがとうございました。委員の皆様には長時間にわたり御審議を頂きまして，誠にありがとうございました。

第2回目の運営審議会は，来年の2月頃を予定しておりますので，よろしくお願いたします。

それでは，以上をもちまして，平成29年度第1回柳河市民センター運営審議会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。